



足寄町

人と自然が歩み寄る町



第26号
2026年1月



農業委員会だより



編集/発行

足寄町農業委員会
TEL0156-28-3871

The Letter of Ashoro-Town Agricultural Committee

<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp/>



いつも仲良し(母馬ラム/仔馬ジュイノチカラ)/トメちゃんファーム(螺湾)/高橋康子氏撮影

Contents 目次

- 活動報告(十勝東部六町研修会・農地パトロール)／農業委員担当地区一覧……………2頁
- 新規就農者の今／農家の事業承継の進め方(実践編)／農地所有適格法人報告書／農年のすすめ……………3頁
- おすすめ特産品／主要活動報告／総会処理件数と面積／農地賃借料情報ほか……………4頁

重要 農業経営基盤強化準備金制度の改正

1 適用期限の延長

令和七年度税制改正で農業経営基盤強化準備金の適用期限が令和九年三月三十一日まで延長されました。個人は令和九年三月三十一日の属する年までに、法人は令和九年三月三十一日までに交付を受けた対象交付金を準備金として積立てできます。

2 対象農用地の範囲の変更(令和八年度から適用)

積立て時

地域計画の区域内で準備金活用者が将来取得予定の農用地が対象(これ以外は積立てができなくなります)

農用地の取得時

地域計画に準備金活用者が利用するものとして定められている農用地が対象(地域計画で確認できない場合は対象外)

全国農業新聞

日本の農業皆
を支える
様に!



農地 パトロール

十勝東部 六町研修会



委員会の動きと活動報告



八月二十六日、十勝東部地区六町研修会が本別町の北海道立農業大学校で行われ、同校で実施されている農業機械研修についての説明があり、農作業事故を防ぐ危機管理と安全管理の認識の重大さを学びました。

また、馬淵富美子氏より「十勝管内の畑作経営におけるスマート農業技術の導入

効果と今後の展望について」をテーマとした講演があり、スマート農業技術が生産性向上と持続可能性の両立を実現する鍵となるものの、導入自体が目的とならないよう、必要に応じた経営判断を行うことが重要であることの理解を深めました。(人見華代委員)

十月十七日、委員八人、事務局四人、計十二人で農地パトロールを実施しました。

郊南地区から始まり、開北、旭が丘、芽登、喜登牛、上利別、大菅地を回り、陸別町で昼食を取った後、カネラン峠を通り、上足寄、茂足寄、更にスーパール林道を通って、茂螺湾から稲牛

に抜けて、奥足寄、平和を回り、農地の利用状況や農地転用の状況を確認しました。

世界的な情勢不安から農業経営が厳しいおり、農家数減少などにより、農地が適切かつ有効に利用されるよう、委員一同努力してまいります。

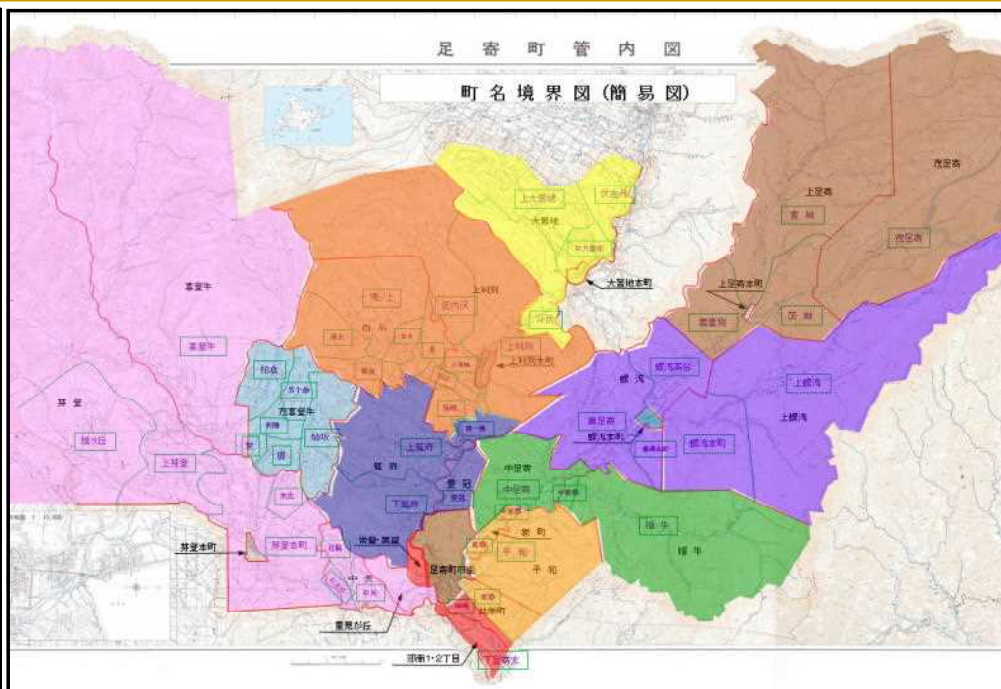
(上妻良一委員)



農業委員担当地区一覧

農地売買や賃貸借、農業者年金、経営移譲、婚活などのご相談は担当地区の農業委員へ

佐藤伸哉 住所 芽登 電話 26-2785 上利別/塩碓/庄内沢/静原/白糸/高嶺
兼古照夫 住所 上利別 電話 29-8455 茂喜登牛/植坂/向栄/柏倉/五十鈴
伊藤 力 住所 茂喜登牛 電話 26-2450 上・下鷺府/仲和/清川/愛冠/西一線
宮口孝治 住所 鷺府 電話 29-8058 上・下鷺府/仲和/清川/愛冠/西一線
餌取靖徳 住所 愛冠 電話 29-8025 足寄太/下足寄太/川向/常盤/美座
松田博幸 住所 郊南 電話 25-2798



上足寄/美里別/宮城/伊奈/白愛 大平哲信 住所 茂足寄 電話 29-7089 螺湾本町/螺湾/上螺湾/奥足寄/長野
上妻良一 住所 螺湾本町 電話 29-7038 大菅地/中・上大菅地/上斗伏/伏古丹
宮口孝治 住所 鷺府 電話 29-8058 稲牛/中足寄
葛西香織 住所 稲牛 電話 固定電話なし 平和/共助/昭和/上足寄太/足寄
遠國和宏 住所 平和 電話 25-5215 町内全域
人見華代 住所 螺湾本町 電話 28-3861

右から会長/松田・代理/宮口・大平・遠國・葛西・人見・餌取・佐藤・上妻・兼古・伊藤(敬称略)





1 新規就農を決意したきっかけは？

大学生時代に広尾町の放牧酪農家で三週間実習し農家の生活がわかったこと。自分にも出来る、やりたいという気持ちが起こった。学生時代はアイスホッケー部に属し、職人にも憧れたので好きな物作りも出来ると思った。

2 夫婦の出会いとは？

畜大の同級生で卒業後にデンマークと広島の間、遠距離交際の末、2年後に結婚した。平成二十二年に足寄に移住し二十四年に就農した。

3 足寄に就農したのは？

山間部に住みたかったから。移住を考えて足寄に足を運んだが、風景が良かった。新規

放牧酪農とモノ作りの家

1982年生。大阪府富田林市出身。職人にも憧れ放牧酪農なら物作りも両立出来ると決心。明起さんは大学の同級生。二人共美しい風景の中での放牧酪農が好きで趣味は物作り。自宅内外はすてきな建築物と手芸品が並ぶ。子供は三人。

6 工夫したところは？

土地と気候に合ったやり方で、施設はなるべく自作し育成小屋建築やコンクリート工事もやった。放牧酪農の中でも定置放牧を選んだ。放牧地と兼用地(採草と放牧)が地続きであることが必要だが、兼用地を放牧に開放する時期を調整してやってきた。

4 営農して苦労したところは？

5 営農してうれしかったことは？

牛と人間が元氣なとき。自分の作ったチーズがおいしいと言ってくれたとき。



7 趣味は？

レンガ積み。路地散歩など。妻は手芸、庭造り。

8 将来の目標は？

スイス旅行。昔から高所の放牧地を利用した移牧で高品質な乳製品を生産しているから。十年後ぐらいに夫婦二人で行ってみたい。

農家の事業承継の進め方(実践編)

今回は実践編です。

計画段階

3 農業経営の実態を把握する
4 事業承継計画書を作成する
実践するための6つのステップ

① ルールを決めよう(相手の意見を尊重する。経営者は持つている全ての知識や情報、経験を伝える。酒を飲んでいないときに話し合う。継がないという意見も尊重する。次回の話し合いの日を決めるなど)

② ライフプランを立てよう(全員の年齢や入学などの子供のイベント、かかる費用など)

③ 歴史やルーツを調べよう(家系図や沿革(成り立ち)、農地取得や研修、法人化、牛舎建築、組織の役職など)

④ 農業経営を把握しよう(組合員

資格・出資金、作付作物、経営収支、農地、雇用労働、農機・施設、預貯金、借入、補助金、保険・共済、年金、資格など)やることリストを整理しよう(農地台帳・図面を確認する、財務・販売・生産の役割分担を決めるなど)

⑤ 事業承継計画を作成しよう(目標期限を設定し、年毎・月毎の計画書を作るが、特に直近5年間の具体的なやることリストを作成する。ただし後から修正していくので完璧でなくてよい)

ここまでできたら、実行段階です。

5 事業承継計画を実践する。

6 事業承継計画を見直す。
最後に最も大事なことを伝えます。
必ず健康診断に行きましょう。

『農地所有適格法人』は、農地法第6条第1項の規定により、事業年度終了後3か月以内に報告書を提出しなければなりません。提出しない場合又は虚偽の報告をした場合は30万円以下の過料の対象になることもありますので十分ご注意ください。

農業者年金(のうねん)のすすめ

令和7年新規加入者
男性 2人
女性 3人
合計 5人

受給者(延べ)
旧老齢年金 74人
新老齢年金 112人
経営移譲年金 79人
特例付加年金 35人

国が支える。安心が大きくなる
担い手 積立年金 (家給)
農業者年金

新規で加入いただいた方は以下の五人です。

茂喜登牛 杉原初美さん
芽登本町 方川信博さん
方川文美さん
茂喜登牛 田島祐哉さん
田島結貴さん



おすすめ特産品

足寄地域交流物産館(北1条1丁目)

Cafe & Stay グラッチェ (おやきとおにぎり)

道の駅の端の小さな店内には数台のテーブルと椅子。オーナー店長の林さんが所狭しと看板のおやきとおにぎりなどを作って並べる。可能な限り足寄産の素材を使ったおいしい商品ばかりなので、是非ご賞味あれ。冬期限定でおでん追加予定。



料理が好き、馬が好き。町内で馬に乗れる民泊の開業が目標です。最近やつと馬を手に入れました。毎日世話ができて幸せです。

オーナー店長・林さん

町内の友人から道の駅なからおやきが売れる、他の人が握ったおにぎりが食べたの、声を聞いてメニューを決めた。群馬県出身の林さんはおやき焼き器を買ってそろえ、一からチューブで学んで腕を磨いた頑張り屋だ。おにぎりは手袋ごしでは違和感があると素手でにぎる。ありがとう牧場、あしよるチーズ工房、高橋菓子店から仕入れた素材で作る熱熱のクロックムツシユもおいしい逸品だ。あらためて町内産素材のおいしさを味わってほしい。★水曜定休／午前十一時頃～午後三時頃

農地賃借料

(2024年1～12月 10アール/円)

普通畑	地域名	平均	最高	最低	筆数
	東 部	5,100	8,000	2,000	65
	中 部	4,800	7,300	3,800	24
	西 部	該当データなし			前年据置
	市 街	7,000	15,100	3,000	63

牧草畑	地域名	平均	最高	最低	筆数
	東 部	3,400	5,500	2,000	26
	中 部	3,000	6,600	1,000	89
	西 部	3,100	5,500	1,500	88
	市 街	3,700	3,700	3,700	12

- 東部 稲牛/中足寄/螺湾本町/螺湾/上螺湾/上足寄本町/上足寄/茂足寄
- 中部 愛冠/鷺府/白糸/上利別本町/上利別/大誉地本町/大誉地
- 西部 中矢/芽登本町/芽登/喜登牛/茂喜登牛
- 市街 共栄町/平和/新町/下愛冠/美盛/常盤/郊南/その他市街地

☆主要活動報告

- | | |
|-----------|--------------------|
| 毎 月 下 旬 | 総会および全員協議会(全13回開催) |
| 3 月 1 8 日 | 北海道農業会議第96回通常総会 |
| 4 月 1 5 日 | 十勝農業委員会連絡協議会総会 |
| 6 月 2 7 日 | 北海道農業者年金協議会総会 |
| 8 月 2 6 日 | 十勝東部地区農委連研修会 |
| 10月17日 | 農地パトロール・農地利用状況調査 |
| 11月20日 | 地区別農業委員研修会 |

農業委員会総会での処理件数と面積(2025年1～12月)

- ◎強化法18条と中間事業法 103件(売買19 賃貸42 継続37 使用貸借3 贈与2) 631.31ha
- ◎農地法3条 6件(売買3 賃貸1 使用貸借0 贈与2) 52.63ha
- ◎農地法4条 0件(農業用施設0 農家住宅0) 0.00ha
- ◎農地法5条 1件(永久転用1 一時転用0) 2.80ha

足寄町公式ホームページ <http://www.town.ashoro.hokkaido.jp/> で申請様式などがダウンロードできます

委員 人見華代
委員 上妻良一
委員 伊藤力
副委員長 遠國和宏
委員長 宮口孝治

★広報委員★

(委員長 宮口孝治)

はともあれ、怪我なく安全に農業を続けます。

～あとがき～
農林業センサス(2025年)によると、農業を主な仕事とする基幹的農業従事者が五年間で約二十五%も減少したそうです。背景には高齢化と後継者不足があり、加えて物価高があります。町内を見てみると増え続ける鹿の被害が経営を破壊してしまいうほど大きくなっています。被害対策は一刻の猶予もありません。▼食糧を生産する農業は国の根幹をなす産業ですから、農業者を育て、農地をつなぎ、持続できる産業として生産基盤を確立させることが何より急務だと考えます。▼何